

第2回高校生議会開催 ～ふるさとへの思いを込めて～

1月21日(火)、昨年度より始まった高校生議会を開催しました。

これは、本校の3年生の学校設定科目「ふるさと探究」で、各生徒が課題を設定し探究したまとめとして、議会で質問、政策提言を行うものです。議会の開会には、佐藤信逸町長、昆暉雄議会議長、佐々木茂人教育長をはじめ、山田町役場の皆さんのご協力がありました。感謝いたします。

今年度の議会では、以下の9名が一般質問の形式に則り、登壇しました。

質問者	質問事項	質問要旨
1番 佐々木 涼真 (ささき りょうま)	1 観光情報の発信について	SNSなどを利用した観光情報の発信の状況を問う。 ツイッターなどによる観光情報の積極的な発信が必要だと考えるがいかがか。
	2 修学旅行について	当町では、震災学習や漁業体験活動など、多くの学びが得られると考えるが、修学旅行の積極的な受け入れは行っているか。
	3 オランダ島について	オランダ島のツアーはいつごろから行われ、主にどのようなことをするのか、具体的に伺う。
2番 川村 角栄 (かわむら かくえい)	1 地域とのつながりについて	統合後、学校を中心とした住民のコミュニティが失われることが心配されるが、町の見解を伺う。
	2 第7分団屯所前交差点の信号機の設置について	通学路としても利用される第7分団屯所前の交差点について、信号機の設置が見送りになった理由を伺う。 信号機設置が不可であるならば、せめて標識を改良して視認しやすいものにはできないか。
3番 川村 菜凜 (かわむら まりん)	1 減塩対策について	学校給食に減塩のメニューを取り入れ、そのレシピを家庭にも配布し、町民の健康増進や意識向上につなげる取り組みはいかがか。
	2 地元食材の利用について	学校給食で地元食材の利用を進めてはどうか。
	3 子どもの体力や運動能力について	学校統合後、スクールバスでの移動が増え、登下校時に体を動かさない児童生徒が増えることが予想されるが、町として運動不足への対策は考えているか
4番 田村 千愛 (たむら ちなり)	1 山田町の飲食店について	工事関係の人がいなくなったあとの、地域経済への影響について、町の見解を伺う。
	2 フードフェス等のイベントについて	観光客を増やすため、町の飲食店が一堂に会するイベントを開催してはいかがか イベントの宣伝を、SNSなどを活用し高校生も共に行えば、若い観光客が増えると考えられるがいかがか。
	3 町外でのイベント開催について	盛岡や仙台などで積極的に山田の飲食店をPRする企画を設けてはどうか。
5番 熊谷 海斗 (くまがい かいと)	1 企業の後継者について	後継者が決まっていない商店が多数あるようだが、町として後継者不足への対策は考えているか。
	2 集客について	小売店が、オリジナル商品の考案や来店者の拡大などを図りやすくするための、町の支援体制はあるか。 「やまだポイントカード」の利用状況を問う。
	3 外国人の方にも買い物しやすい環境づくりについて	外国人が利用しやすいよう、商品名などを英語表記する取り組みを始めてはいかがか。
6番 佐藤 桜花	1 お祭りの活性化について	お祭りの今後の活性化について、町として何か取り組む計画はあるか。

(さとう おうか)	2 伝承芸能について	少子化が進行するなか、伝承芸能の現状と今後の継承についての町の認識を伺う。
	3 各学校の協力について	継承に向けた各学校の協力について、町の見解を伺う。また、クラブ活動で伝承していくという考えはあるか。
7番 大久保 一樹 (おおくぼ かずき)	1 山田町の台風被害について	町の観光拠点において台風被害を出さないための取り組み、観光客の避難計画、昨年の台風で被害を受けた施設への対応を伺う。 台風19号の教訓を今後どのようにいかしていくのか。
	2 子どもたちへの支援について	台風19号で、町立学校に通う子どもたちの家庭の被害状況を伺う。 被災した子どもに対し、学用品購入や修学旅行の費用への支援はあるか。
8番 佐々木 奏乃 (ささき かの)	1 ゴミの海洋投棄について	ゴミの海洋投棄について、町として何か対策を考えているか。
	2 海洋プラスチックの漁業への影響について	海洋プラスチックの漁業への影響について、町として把握していることはあるか。また、対策を考えているか。
	3 山田町の生活排水の状況について	生活排水の状況はどうなっているか。
9番 富山 大地 (とみやま だいち)	1 薬剤師不足について	過重労働や医療過誤を招きかねない薬剤師の不足に関し、当町の状況について認識を伺う。
	2 医療従事者の養成について	将来当町で勤務することを条件にした、医療系学校進学者への奨学金制度を充実させてはどうか。

以下は生徒の感想です。

【佐々木涼真さん】

議会とはこんなに大変なんだなと思いました。議場に立って話すときは緊張したし、再質問のときも、流れを把握しきれていなくて、止まってしまいました。

今回、自分達が質問、提案したことを取り入れてくれると、とても嬉しいし、今よりも活気あふれる素晴らしいところになってほしいです。

【佐々木靖国さん】

高校生議会で、やはり問題というものは無くなることはないなと感じました。自分達が調査をし、提案をしても、何かしらの影響で実現できなかつたり、問題を解決しても新たな問題が生まれたりと、問題から逃れることはできないなと思いました。でも、問題があるから町が発展するとも感じました。問題があるということは、まだ何か改善できるということなので、更に山田町を良くしていけると感じました。

【吉田空さん】

今回の議会のために、校外学習などを重ね、内容のある意見にまとめ上げることができて良かったです。議長や役場の皆さんが、高校生に分かりやすく説明していただき、より一層学びながら聞くことができました。具体的な対策も述べられていて、私たちのために、熱心に考え、準備してくださっていることを感じ取りました。

